

SHO-BOND

床版取替え工法

軽くて、丈夫で、低コスト
鋼板によるサンドイッチ構造

SHO-BOND

ウルトラパネル

《NETIS 掲載期間終了技術 TH-020041-V》

▶本工法は、北海道開発局開発土木研究所との共同研究により開発したものです。
「平成22年度 活用促進技術(新技術活用評議会〈近畿整備局〉)」



▶コストが縮減

床版の重量が軽く、単純、連続どちらの構造でも、合成けたにできます。

したがって、RC床版非合成の場合と比較して、主げた鋼重が**20%**程度低減できます。

このことから、沓、落橋防止、下部工、基礎工、盛り土などでもコストの縮減が図れます。

▶工期が短縮

パネル化されており、型枠・配筋が必要ないのでRC床版と比較して現場での工期が1/3程度に短縮できます。

▶剛性が高い

6mm～9mmの鋼板が上下に配置された合成床版なので、同じ厚さのRC床版と比較して著しく剛性が高くなります。

▶様々な構造形式に対応

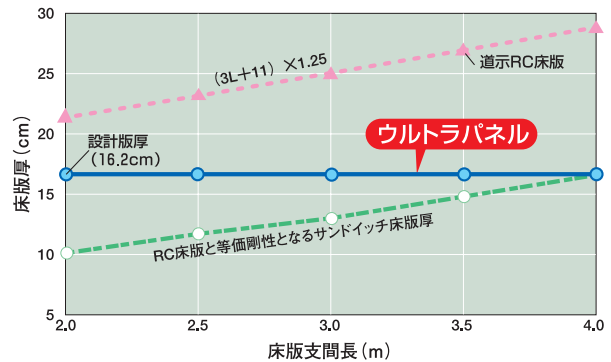
斜橋や曲線橋を問わず、どのような線型の橋梁にも適用できる床版です。

■補修工学® — 構造物の総合メンテナンス企業

ショーボンド建設株式会社

構造

▶けた間隔と床版厚

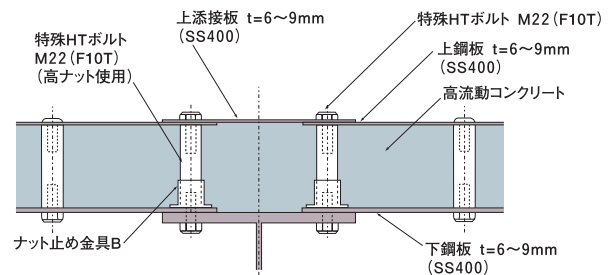


▶主げた部の合成

(鋼板は床版支間長により板厚が変わります)

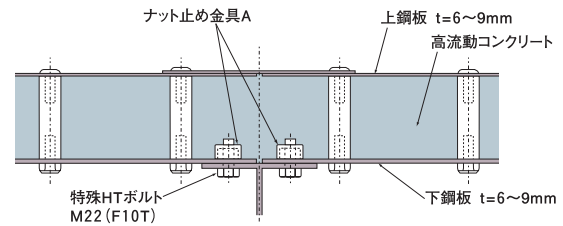
【合成げた】

主げたと床版との合成は、特殊HTボルトとナット止め金具で固定された高ナットを連結し、上鋼板も含め合成します。



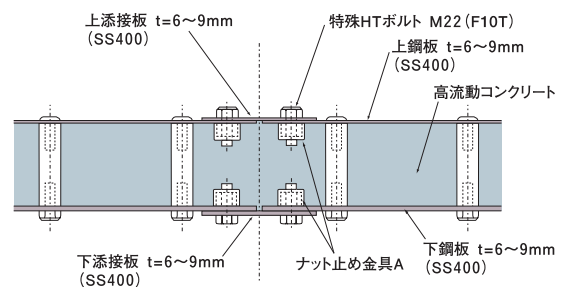
【非合成げた】

主げたと床版との結合は、特殊HTボルトとナット止め金具で固定されたナットによって連結します。



▶床版部の添接

床版どうしの添接は、厚さ6mm~9mmの添接板と特殊HTボルトで連結します。なお、添接時に内側ナットはナット止め金具にて固定し、ボルトを締めつけます。



ショーボンド建設株式会社

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町7-8 TEL. 03(6861)8101(代表)

<http://www.sho-bond.co.jp>

●取扱店